

花崗岩ペグマタイトに産出するリチウム鉱物

<青木正博¹⁾>

ペグマタイト鉱床にはリチウム含有率の高い鉱物が大型結晶をつくって産出する。ここでは、その主要な鉱物種を紹介する。



写真1 ペタライト(葉長石) Petalite



ガラス光沢で、無色～灰白色、ピンクなどの色調を示し、一方向に顕著な劈開を示す。左側の白色部がペタライト、右端の淡紫色は鱗雲母である。左右長11.5cm、
福岡県福岡市長垂山 (GSJ M16624)



写真2 鱗雲母 Lepidolite



理想組成ではLi 3.5%に達し、リチウム資源鉱物として重要。この標本には、自形の石英とともに淡紫色六角柱状の鱗雲母が見られる。左右長9.5cm。
Gilgit, Afghanistan (GSJ M40615)



写真3 リチア輝石 Spodumene



リチウム含有率が3.73%と高く、重要なリチウム資源鉱物となる。巨大結晶を作ることがあり、米国のサウスダコタ州からは、長さ14.3mに達する結晶が見つまっている。ライラック色の透明な結晶はクンツァイトの宝石名でも知られる。結晶の長さ10.4cm。
Morogoro, Tanzania (GSJ M40568)



写真4 リチア電気石 Elbaite



リチウムペグマタイトに普通に含まれ、透明度の高いものは宝石として利用価値がある。この標本では、石英結晶に一部包有された、緑色柱状のリチア電気石が見られる。左右長22.5cm。
Cruzeiro mine, Minas Gerais, Brazil (GSJ M40540)